

議第7号

令和3年度県立高等学校における学科改編等について

令和3年度県立高等学校における学科改編等については、別紙のとおりとする。

令和2年3月 日提出

岐阜県教育委員会

教育長 安 福 正 寿

<根拠法令>

学校基本法

第3条 学校を設置しようとする者は、学校の種類に応じ、文部科学大臣の定める設備、編制その他に関する設置基準に従い、これを設置しなければならない

(別紙)

令和3年度県立高等学校における学科改編等について

1 令和3年度の学科改編等

- 岐阜城北高等学校において、生活文化科を生活デザイン科に改める。
- 岐阜商業高等学校の全日制の課程において、情報処理科をビジネス情報科に、会計システム科を会計科に、国際コミュニケーション科をグローバルビジネス科に、それぞれ改める。また、定時制の課程において、商業科をビジネス科に改める。
- 揖斐高等学校において、生活環境科を生活デザイン科に改める。
- 大垣商業高等学校の全日制課程において、商業に関する学科を、総合ビジネス科及び会計科から、ビジネス科及びビジネス情報科に再編する。また、情報に関する学科の情報科の募集を停止する。さらに、定時制の課程において、商業科をビジネス科に改める。
- 大垣桜高等学校において、生活文化科を生活デザイン科に改める。
- 海津明誠高等学校において、情報処理科をビジネス情報科に、生活福祉科を生活デザイン科に、それぞれ改める。
- 武義高等学校を、単位制による全日制の課程普通科及び商業に関する学科の併置校とする。また、商業に関する学科を、商業科及び情報処理科から、ビジネス情報科に再編する。
- 関有知高等学校において、生活福祉科を生活デザイン科に改める。
- 東濃実業高等学校において、ビジネス管理科をビジネス科に、生活文化科を生活デザイン科に、それぞれ改める。
- 瑞浪高等学校において、生活福祉科を生活デザイン科に改める。
- 坂下高等学校において、生活文化科を生活デザイン科に改める。
- 飛騨高山高等学校において、情報処理科をビジネス情報科に、生活文化科を生活デザイン科に、それぞれ改める。

2 実施時期

- 実施時期は、令和3年4月1日とする。

令和3年度県立高等学校における学科改編等について

◆ 学科改編等の内容

岐阜城北高等学校

生活文化科 → 生活デザイン科
総合学科 → (変更なし)

- 生活文化科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

岐阜商業高等学校

(全日制の課程)

流通ビジネス科 → (変更なし)
情報処理科 → ビジネス情報科
会計システム科 → 会計科
国際コミュニケーション科 → グローバルビジネス科

(定時制の課程)

商業科 → ビジネス科

- 全日制の課程において、情報処理科をビジネス情報科に、会計システム科を会計科に、国際コミュニケーション科をグローバルビジネス科に、それぞれ改める。また、定時制の課程において、商業科をビジネス科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

揖斐高等学校

普通科 → (変更なし)
生活環境科 → 生活デザイン科

- 生活環境科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

大垣商業高等学校

(全日制の課程)

総合ビジネス科

→ ビジネス科

会計科

→ ビジネス情報科

情報科

→ (募集停止)

(定時制の課程)

商業科

→ ビジネス科

- 全日制課程において、商業に関する学科を、総合ビジネス科及び会計科から、ビジネス科及びビジネス情報科に再編する。また、情報に関する学科の情報科の募集を停止する。さらに、定時制の課程において、商業科をビジネス科に改める。

学科改編等の理由

- ・ 高等学校入学段階で学習分野を絞り込まず、商業に関する学科の学びの中で、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため
- ・ 資格取得や上級学校への進学など幅広い学習内容に対応するため
- ・ 学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

大垣桜高等学校

生活文化科

→ 生活デザイン科

服飾デザイン科

→ (変更なし)

食物科

→ (変更なし)

福祉科

→ (変更なし)

- 生活文化科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

海津明誠高等学校

普通科

→ (変更なし)

情報処理科

→ ビジネス情報科

生活福祉科

→ 生活デザイン科

- 情報処理科をビジネス情報科に、生活福祉科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

武義高等学校

全日制課程 普通科 → 単位制による全日制課程 普通科
全日制課程 商業科 → 単位制による全日制課程 商業科
商業科 → ビジネス情報科
情報処理科

- 単位制による全日制の課程普通科及び商業に関する学科の併置校とする。また、商業に関する学科を、商業科及び情報処理科から、ビジネス情報科に再編する。

学科改編等の理由

- 普通科について
 - ・ 生徒の進路志望や適性に即した学びを可能とするため
- 商業科について
 - ・ 高等学校入学段階で学習分野を絞り込まず、商業に関する学科の学びの中で、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため
 - ・ 資格取得や上級学校への進学など幅広い学習内容に対応するため
 - ・ 学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

関有知高等学校

普通科 → (変更なし)
生活福祉科 → 生活デザイン科

- 生活福祉科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

東濃実業高等学校

ビジネス管理科 → ビジネス科
ビジネス情報科 → (変更なし)
生活文化科 → 生活デザイン科

- ビジネス管理科をビジネス科に、生活文化科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

瑞浪高等学校

普通科 → (変更なし)
生活福祉科 → 生活デザイン科

○ 生活福祉科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

坂下高等学校

普通科 → (変更なし)
生活文化科 → 生活デザイン科
福祉科 → (変更なし)

○ 生活文化科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

飛騨高山高等学校

普通科 → (変更なし)
動物科学科 → (変更なし)
食品科学科 → (変更なし)
園芸科学科 → (変更なし)
環境科学科 → (変更なし)
ビジネス科 → (変更なし)
情報処理科 → ビジネス情報科
生活文化科 → 生活デザイン科

○ 情報処理科をビジネス情報科に、生活文化科を生活デザイン科に改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

商業科、情報科、生活産業科（家庭科及び福祉科）における学科改編

○ 商業科及び情報科における改編内容

学科 学びの領域	商業科				情報科
	マーケティング系	グローバル経済系	会計系	ビジネス情報系	
岐阜商業	流通ビジネス	(国際コミュニケーション) グローバルビジネス	(会計システム) 会計	(情報処理) ビジネス情報	—
岐阜各務野	ビジネス			—	情報
大垣商業	(総合ビジネス、会計)	ビジネス		(—) ビジネス情報	(情報) —
海津明誠	(情報処理)			ビジネス情報	—
武義	(商業、情報処理)			ビジネス情報	—
東濃実業	(ビジネス管理)	ビジネス		ビジネス情報	—
土岐商業		ビジネス		ビジネス情報	—
中津商業		ビジネス		ビジネス情報	—
益田清風				ビジネス情報	—
飛騨高山		ビジネス		(情報処理) ビジネス情報	—

○ 生活産業科（家庭科及び福祉科）における改編内容

学科 学びの領域	家庭科				福祉科
	リビング系	ファッション系	フード系	ヒューマンサービス系	
岐阜城北	(生活文化)	生活デザイン			—
岐阜各務野		—			福祉
揖斐	(生活環境)	生活デザイン			—
大垣桜	(生活文化)	生活デザイン			福祉
		服飾デザイン	食物		
海津明誠	(生活福祉)	生活デザイン			—
関有知	(生活福祉)	生活デザイン			—
東濃実業	(生活文化)	生活デザイン			—
瑞浪	(生活福祉)	生活デザイン			—
坂下	(生活文化)	生活デザイン			福祉
飛騨高山	(生活文化)	生活デザイン			—

() の名称は改編前の学科名， は学科改編を実施する学科， 太字は改編後の学科構成